

○基本構想の主な変更内容について

項目	基本理念	
ページ	変更前	変更後
5	<p>①緑豊かで美しい自然と伝統ある文化の中で、地域資源と特色を生かし、活力ある産業と多様な就労機会があるまちをめざします。</p> <p>②安心・安全な暮らしの中で、こどもから高齢者まで共に育み、いきいきと暮らせるまちをめざします。</p> <p>③充実した教育・学習機会があり、学力・生きる力・体力の向上と生きがいがづくりができるまちをめざします。</p> <p>④誰もが地域のまちづくり活動に参加し、一人ひとりが輝き、互いの人権を尊重しあう、優しさ・あたたかさのあるまちをめざします。</p>	<p>ふるさとを大切にし、一人ひとりが輝き、互いの人権を尊重しあう、優しさ・あたたかさのあるまちをめざします。</p> <p>充実した教育・学習機会があり、学力・生きる力・体力の向上と伝統ある文化を引き継ぎ次世代の人材が育つまちをめざします。</p> <p>地域資源と特色を生かし、活力ある産業と多様な経済活動がある元気なまちをめざします。</p> <p>緑豊かで美しい自然を活かし、優れた生活環境があるまちをめざします。</p> <p>安全・安心な暮らしの中で、こどもから高齢者まで共に育み、いきいきと暮らせるまちをめざします。</p>
	変更理由	別紙1参照
項目	将来像	
ページ	変更前	変更後
5	人が輝き あたたかさのある みんなでつくる元気なまち 橋本	再検討
	検討	別紙2参照
項目	基本目標	
ページ	変更前	変更後
6	<p>基本目標1.「創る」産業の振興と雇用を創出し定住できるまち ～新たな市場と結びつく仕組みをつくる～</p> <p>定住人口、交流人口の増加を図り、地域に活力を生み出すためには、働きやすく活力ある産業づくりや雇用を確保することや、都市の魅力を高め積極的に市内外に発信することが重要です。</p> <p>地域経済の活性化や雇用の創出を促すとともに、市内だけでなく市外への働きかけや関係づくりを積極的に行っていく必要があることから、基本目標の一つを「創る」としました。</p>	<p>基本目標「ともに創る」 産業の振興と雇用を創出し定住できるまち ～新たな市場と結びつく仕組みをつくる～</p> <p>定住人口、交流人口の増加を図り、地域に活力を生み出すためには、働きやすく活力ある産業づくりや雇用を確保すること、<u>市民との連携により</u>都市の魅力を高め積極的に市内外に発信することが重要です。</p> <p>地域経済の活性化や雇用の創出を促すとともに、市内だけでなく市外への働きかけや関係づくりを積極的に行っていくことが重要です。基本目標の一つを「創る」としました。</p>
6	<p>基本目標2.「守る」安心・安全な暮らしを守り支えるまち ～健やかな暮らしを守り支える仕組みをつくる～</p> <p>豊かな緑を活かしつつ、誰もが暮らしやすい環境を実現するためには、生活の安全を市民と行政の連携した取り組みによって確保するとともに、次世代に渡って持続可能な社</p>	<p>基本目標「ともに守る」 安全・安心な暮らしを守り支えるまち ～健やかな暮らしを守り支える仕組みをつくる～</p> <p>豊かな緑を活かしつつ、誰もが市民が暮らしやすい環境を実現するためには、生活の安全を市民と行政の連携した取り組みによって確保するとともに、次世代に亘って持</p>

	会の仕組みづくりに取り組み、誰もが安心できる健やかな暮らしを守っていくことが重要であることから、基本目標の2つめを「守る」としました。	続可能な社会の仕組みづくりに取り組み、誰もが <u>市民が安心できる健やかな暮らしを守っていくことが重要です。</u> 基本目標の2つめを「守る」としました。
7	<p>基本目標3.「育てる」こどもから高齢者まで共に育み学び合うまち ～人が育ち学び合う仕組みをつくる～</p> <p>誰もが生きがいを感じられる中で、共に育み、学び合える社会をつくるためには、地域の誰もが連携して子育てに関わることができる仕組みづくりや、互いを思いやることのできる豊かな心を育てていくことが重要であることから、3つめの基本目標を「育てる」としました。</p>	<p>基本目標「ともに育てる」こどもから高齢者まで共に育み学び合うまち ～人が育ち学び合う仕組みをつくる～</p> <p>誰もが生きがいを感じられる中で、共に育み、学び合える社会をつくるためには、<u>互いを思いやることのできる豊かな心を育てることや、市民が連携して子育て・教育に取り組むことのできる仕組みづくりが重要</u>です。3つめの基本目標を「育てる」としました。</p>
変更理由	それぞれの基本目標について、市民とともに取組む計画の考え方により「ともに」の言葉を追加説明文についても同様に市民との連携について具体的に記載	
項目	行政推進の基本方針	
ページ	変更前	変更後
8	<p>■ 協働によるまちづくり</p> <p>市民が主体的にまちづくり活動に参加できるよう、情報の収集、発信・共有と市民参画を積極的に推進していくとともに、地域コミュニティの活性化に努めていきます。</p>	<p>■ 協働によるまちづくり</p> <p>市民と行政が協働して様々な問題に取り組むことが重要となることから、市や地域の課題や方向性を共有するため、情報の収集・発信・公開に努めます。また、協働によるまちづくりを行うため、市民と双方向での情報交流ができるよう、情報共有を進めます。</p> <p>更に、市民と行政がそれぞれの役割を認識しながら、市民が多様な分野におけるまちづくり活動に主体的に参画できるような環境づくりに取り組めます。</p>
変更理由 (意見等)	「情報発信」に関しては全体に関わることであり、行政推進の基本姿勢に記載すべき。 市民と行政双方向の情報の交流が重要である。	
項目	将来の都市構造の基本方針	
ページ	変更前	変更後
10	<p>本市では、人口減少、少子高齢化を踏まえ、本市の交通の要衝としての優位性を活かし、豊かな自然や歴史に培われた暮らしを守り育てていくこととし、さらに、雇用の確保や定住促進につながる企業誘致等を進めていくための整備をしていきます。</p> <p>また、都市機能や日常生活機能の集約を行うため、必要に応じ土地利用の見直しを検討することや、自然災害や都市災害に対応した都市基盤を維持増進していくこととします。</p>	<p>豊かな自然や歴史に培われた暮らしを守り育てるとともに、交通の要衝としての優位性を活かし、雇用の確保や定住促進につながる企業誘致を進めていくための整備を進めます。</p> <p>また、都市機能や日常生活機能の集約を行うため、必要に応じ土地利用の見直しを検討することや、自然災害や都市災害に対応した都市基盤を維持増進していくこととします。</p>
変更理由 (意見等)	基本理念を踏まえた内容に変更	

資料② 別紙1：基本理念について

(1) まちづくりの基本理念

まちづくりの基本理念を作成するにあたり、橋本市民憲章、市民意識調査の結果を参考として4つの基本理念を設定した。

■橋本市民憲章 (H18.10.1)

- ・めぐまれた自然を生かし環境をととのえ水と緑の住みよいまちをつくります。
- ・伝統を守り教養を深め文化の薫りたかいまちをつくります。
- ・人権を尊び人の和を大切にし夢とやすらぎのあるあたたかいまちをつくります。
- ・スポーツに親しみ心身をきたえ健康であかるいまちをつくります。
- ・勤労をよろこび技術をみがき豊かな産業のまちをつくります。

■市民意識調査

「橋本市の将来像について、めざしていくべき都市像」を5つの視点からそれにふさわしい言葉を選択してもらった。各視点の中で一番多くの意見があったものは以下のとおりである。

①橋本市の良さ・特徴を活かす	安心して暮らせる保健・医療体制
②隠れた資源を活かす	緑豊かで美しい景観や環境
③改善すべきところを伸ばす魅力	多様な就労環境
④市民の力を活かす	優しさ・暖かさのある暮らし
⑤最近の社会動向の反映	子育てしやすく・子どもが生き活きと育つ

○第5回審議会時 基本理念（案）

- ①緑豊かで美しい自然と伝統ある文化の中で、地域資源と特色を生かし、活力ある産業と多様な就労機会があるまちをめざします。
- ②安心・安全な暮らしの中で、子どもから高齢者まで共に育み、いきいきと暮らせるまちをめざします。
- ③充実した教育・学習機会があり、学力・生きる力・体力の向上と生きがいがいづくりができるまちをめざします。
- ④誰もが地域のまちづくり活動に参加し、一人ひとりが輝き、互いの人権を尊重しあう、優しさ・あたたかさのあるまちをめざします。

(2) まちづくりの基本理念の再検討

審議会、庁内検討会議、特別議会等を踏まえ、再度、基本理念の検討を行う。

【基本理念①】

「緑豊かで美しい自然と伝統ある文化の中で、地域資源と特色を生かし、
活力ある産業と多様な就労機会があるまちをめざします。」

(意見等)

- ・前半と後半のつながりがおかしい。
- ・自然環境と産業については分けて書く。
- ・自然環境が影響するのは生活環境では。

(修正案)

緑豊かで美しい自然を活かし、優れた生活環境があるまちをめざします。

(根拠等)

- 「緑豊かで美しい自然」
 - ・市民憲章「めぐまれた自然を生かし 環境をととのえ 水と緑の住みよいまちをつくりま
 - す」
 - ・市民アンケート「将来像としてふさわしい言葉」の「隠れた資源を活かす」の中で最も回答が多い。
 - ・中高生アンケート「市の好きなところ自慢できるところ」で「自然環境が良い」が最も回答が多い。
- 「優れた生活環境」
 - ・市民アンケート「後期基本計画施策の必要度」において「生活環境の質を高める」の必要度が2番目に高い。

【基本理念②】

「安心・安全な暮らしの中で、子どもから高齢者まで共に育み、
いきいきと暮らせるまちをめざします。」

(意見等)

- ・「育む」という言葉は「育てあう」でもいいのでは。
- ・「育む」は共育関係でよく使われる言葉である。
- ・「育む」は「育てる」の意味を含む言葉である。
- ・安全があって安心がある。「安全・安心」の順のほうが良いのでは。

(修正案)

**安全・安心な暮らしの中で、子どもから高齢者まで共に育み、
いきいきと暮らせるまちをめざします。**

(根拠等)

- 「安全・安心な暮らしの中で」
 - ・市民アンケート「将来像としてふさわしい言葉」の「橋本市の良さ・特徴を活かす」の中で「安心して暮らせる保健・医療体制」が最も回答が多い。
 - ・市民アンケート「将来めざすべきまちを実現するために重点的に行うべきこと」で「医療の充実・保険・福祉の充実」が全年代で回答が多く、また40歳以上の年代では「高齢者や障がい者等住みやすいまちづくり」が次いで多い。
 - ・市民アンケート「後期基本計画施策の必要度」において「保健・医療体制の確立」の必要度が最も高い。

- ・市民アンケート「後期基本計画施策の必要度・満足度」において「生活の安全を確保する」と「安全なまちづくり」が必要度・満足度共に最も高い。
- 「共に育みあえる」
 - ・市民アンケート「将来像としてふさわしい言葉」の「最近の社会」の中で「子育てしやすく・子どもがいきいきと育つ」の回答が最も多い。
 - ・市民アンケート「将来めざすべきまちを実現するために重点的に行うべきこと」で18～39歳では「子育てしやすい環境づくり」の回答が最も多い。
 - ・生涯学習推進計画の理念「人が育ちあう共育のまちづくり」
 - ・橋本市教育大綱の理念「人が学びあい、共に育むまちづくり」
- 「いきいきと暮らせる」
 - ・市民アンケート「後期基本計画施策の必要度」において「生活環境の質を高める」が2番目に高い。
 - ・活力ある気持ちのいい暮らしを表現。

【基本理念③】

充実した教育・学習機会があり、学力・生きる力・体力の向上と

生きがいづくりができるまちをめざします。

(意見等)

- ・伝統ある文化を次の世代に引き継ぐことが重要である。
- ・次の世代を育てていくような表現がほしい。

(修正案)

充実した教育・学習機会があり、学力・生きる力・体力の向上と

伝統ある文化を引き継ぎ次世代の人材が育つまちをめざします。

(根拠等)

- 「充実した教育・学習機会」
 - ・市民アンケート「将来像としてふさわしい言葉」の「改善すべきところを伸ばす魅力づくり」の中で「教育環境が充実したまち」の回答が多い。
- 「学力・生きる力・体力の向上」
 - ・市民憲章「スポーツに親しみ 心身をきたえ 健康であかるいまちをつくります」
- 「伝統ある文化」
 - ・市民憲章「伝統を守り 教養を深め 文化の薫りたかいまちをつくります」
 - ・歴史ある市であることを表現

基本理念④

誰もが地域のまちづくり活動に参加し、一人ひとりが輝き、互いの人権を尊重しあう、

優しさ・あたたかさのあるまちをめざします。

(意見等)

- ・誰もが地域のまちづくり活動に参加し」は理念に入れるには具体的すぎないか。
- ・郷土愛を育むような表現があれば橋本に愛着を持ってくれるのではないか。

(修正案)

ふるさとを大切にし、一人ひとりが輝き、互いの人権を尊重しあう、

優しさ・あたたかさのあるまちをめざします。

(根拠等)

- 「ふるさとを大切にし」
 - ・郷土愛を育んでいくことを表現
 - ・市民憲章「伝統を守り」

- 「一人ひとりが輝き」
 - ・市民アンケート「将来像としてふさわしい言葉」の「市民の力を活かす」の中で「人が輝くまち」の回答が2番目に多い。

- 「互いの人権を尊重しあう、」
 - ・市民憲章「人権を尊び 人の和を大切にし 夢とやすらぎのあるあたたかいまちをつくれます」

- 「優しさ・あたたかさのあるまち」
 - ・市民アンケート「将来像としてふさわしい言葉」の「市民の力を活かす」の中で「優しさ暖かさのある」の回答が最も多い。

(3) 新たな基本理念の検討について

基本理念①の「緑豊かで美しい自然と伝統ある文化の中で、地域資源と特色を生かし、活力ある産業と多様な就労機会があるまちをめざします」について、自然環境と産業を分けて、新たな基本理念を検討する。「自然環境」については基本理念①に、「文化」については基本理念③に記載し「産業」について新たな基本理念を検討する。

(意見等)

- ・審議会内で「雇用・就労」に関する意見が多数あり、ポイントとすべきとの意見がある。
- ・経済の低迷と厳しい財政状況の中で、市の活力となる産業の活性化が課題。
- ・「多様な就労環境」の言葉は具体的すぎではないか。就労以外の経済活動も活気となる。
- ・古き良き歴史ある物に新しい息吹をふきこみ、活用していくことが重要。
- ・既存の産業や地元企業の活性化でまちを元気にする。

(追加案)

**地域資源と特色を生かし、活力ある産業と
多様な経済活動がある元気なまちをめざします。**

(根拠等)

- ・市民憲章「勤労をよろこび 技術をみがき 豊かな産業のまちをつくれます」
- ・市民アンケート「将来像としてふさわしい言葉」の「改善すべきところを伸ばす魅力づくり」の回答で「多様な就労環境」と「活力ある産業」が最も多い。
- ・中高生アンケート「若い人が住み続けるために必要なこと」で「働きたくなる様々な職場がある」が2番目に回答が多い。
- ・市民アンケート「後期基本計画施策の必要度・満足度」において「就業と仕事づくり」が必要度は最も高く、満足度は最も低い。
- ・高校生ワークショップの将来像「仕事があって就職しやすいまち」「働きやすいまち」

(4) 基本理念の修正案

前回の基本理念の順番を入れ換え、以下の新たな基本理念を提案する。

ふるさとを大切にし、一人ひとりが輝き、互いの人権を尊重しあう、優しさ・あたたかさのあるまちをめざします。

充実した教育・学習機会があり、学力・生きる力・体力の向上と伝統ある文化を引き継ぎ次世代の人材が育つまちをめざします。

地域資源と特色を生かし、活力ある産業と多様な経済活動がある元気なまちをめざします。

緑豊かで美しい自然を活かし、優れた生活環境があるまちをめざします。

安全・安心な暮らしの中で、子どもから高齢者まで共に育み、いきいきと暮らせるまちをめざします。

資料② 別紙2：将来像の検討について

・ 審議会委員からの意見シートによる将来像の案

将来像の案	考え方など
<p>歴史（とき）・自然・豊かな風土 <small>いなかまち はしもと</small> こころあたたか、人輝く田舎都市 橋本</p>	
<p>歴史（とき）・自然・豊かな風土 あたかい人ら輝く暮らし 橋本市</p>	
<p>「豊かさを実感できて、あたたかさのある みんなでつくる 活気に満ちたまち 橋本」</p> <p>「時間（とき）ゆたかに流れ、人が輝き 自然と共生する 安心して暮らせるまち 橋本」</p>	<p>市民意識調査」では年代に関係なく、「緑豊かで美しい景観や環境」に囲まれて「優しさ・暖かさのある暮らし」を望んでおり、それを「まちづくり」の「キーワード」として「将来像」に盛り込みました。</p> <p><二案の提案理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・故郷に思いを馳せるとき、「紀の川の清き流れ」と「高野山への参詣口の一つとして栄えた「宿場町」としての「歴史のまち」を出身者は特に、思い起こすかと思えます。 ・恵まれた豊かな自然を生かし、環境を整え、「水と緑の住みよいまち」、「夢と安らぎのあるあたたかいまち」「うるおいと豊かさを実感できるまち」を、全市民が協働して将来的に、創造していかなければならないと思います。二案はその決意表明です。
<p>世界遺産への入り口として、 世界から人が集い暮らす橋本市を創る</p> <p>世界遺産を望み、時代に沿いながら世界から 人が集う橋本市を創る</p> <p>世界遺産を望み、悠久の流れに沿いながら世 界から人が集う橋本市を創る</p>	
<p>紀ノ川の恵みを大切に 共に支え育て創る 橋本</p>	
<p>子ども輝き 大人微笑み とともに 時間（とき） を過ごし 思いあふれる 創造都市 橋本</p>	<p>子どもは地域の宝であり、中心にあり、それを取り巻く優れた環境（自然や教育、人）を整えるために周囲の大人、老人も皆で協力し、助け合えるシステムの構築により、市民一人一人が参加し、関わりあいの深いまちになれると思います。</p>
<p>お互いに（ご近所同士）顔を知り合い、あたたかさが 伝わり 生涯まで住みたくなり ホスピスな橋本</p>	<p>終活しやすい、他府県から移住してもいいなあと思わせる（人口減少の抑制）</p>

(その他将来像に関する意見等)

- ・橋本市は歴史あるまちである。今まで培われてきたことを活かしたらどうか。
- ・橋本市の中心は、紀の川ではないか。紀の川の文言を入れてみてはどうか。
- ・古き良き環境を大切に思っている。
- ・橋本市のオリジナルティとは何か。橋本市にしかないものを大事にする。
- ・昔からある地場産業を伸ばす。
- ・新しいものを伸ばしていく。
- ・教育を大事にする。
- ・人々のまとまりが少なくなることから人と人との助け合い重要。
- ・特色ある文言で考えてみる。
- ・紀の川を中心とした文言にする。
- ・10年後、幸せを感じられる文言とする。
- ・10年後、橋本市はこうなっているとイメージできる文言とする。
- ・観光面で今後10年を見据えた将来像で考える。
- ・10年後、橋本で住む魅力について考える
- ・橋本市としてのアイデンティティーが感じられない。
- ・市民とともにやっていく方向性を盛り込んでいきたい。
- ・市民のあらゆる人に対する計画である。
- ・将来めざす都市の方向性を表現する。「創造都市」「世界を見据え人が集う」
- ・全計画の基本理念にある「創造都市」に変わる表現を検討。
- ・紀伊山地の玄関口、交通の要所。

【意見を踏まえた将来像（案）】

将来像



人輝き	<p>市民一人ひとりの力を活かしていくことがこれからのまちづくりには必要であり、個人の力を子育て・防災・教育など多様な分野で発揮することができる仕組みが重要となっています。</p> <p>市民一人ひとりがまちづくりの主体となって活躍している状態をイメージし、「人輝き」を将来像として掲げています。</p>
あたたかさ伝わる	<p>市民同士の繋がりと交流があり、誰もが助け合って安全・安心な暮らしができるまちをイメージし、「あたたかさ伝わる」を将来像として掲げています。</p>
みんなで創造する	<p>市民と行政、事業者、各種団体などが協働して様々な問題に取り組むことが重要となっており、誰もが主体的にまちづくりに取り組み、それぞれの創造力を活かすことができている状態をイメージし、「みんなで創造する」を将来像として掲げています。</p>
元気なまち	<p>地域コミュニティが活性化しており、あらゆる分野において賑わい・活気にあふれる「元気なまち」を目指すことをイメージしています。</p>

・まちの将来像 比較

現後期 計 画	<p>時間ゆたかに流れ 暮らし潤う 創造都市 橋本</p>
------------	-----------------------------------

第5回 審議会 報 告	<p>人が輝き あたたかさのある みんなでつくる元気なまち 橋本</p>
-------------------	--

第6回 審議会 事務局案	<p>人輝き あたたかさ伝わる みんなで創造する元気なまち 橋本</p>
--------------------	--